

Hiroshima Research Center for Healthy Ageing (HiHA)
主催：広島大学健康長寿研究拠点

HIROSHIMA UNIVERSITY

「細胞創傷治癒の分子機構と老化との関わり」

河野 恵子

名古屋市立大学

医学研究科細胞生物化学分野 講師

(世話人:水沼 正樹准教授

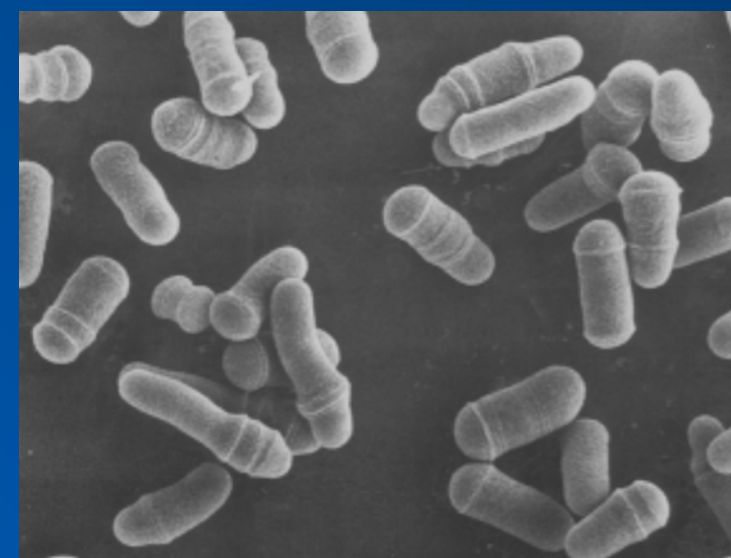
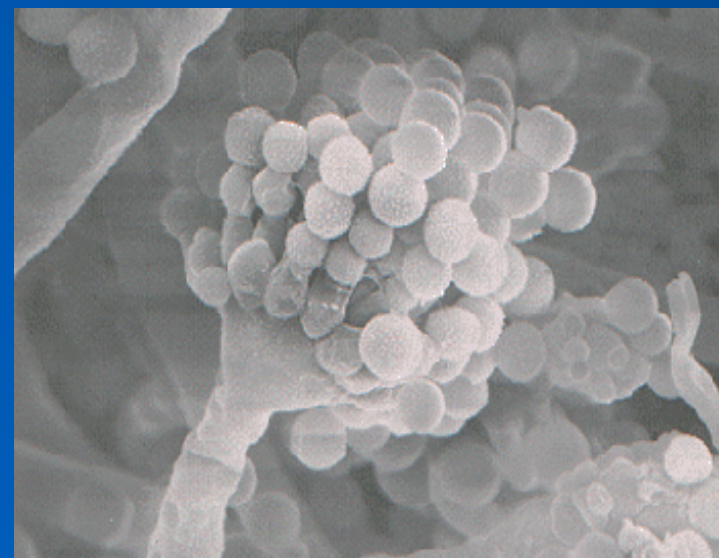
大学院先端物質科学研究科
分子生命機能科学専攻)

《概要》

この世で最初の細胞が生まれたとき、そこには遺伝情報を司る核酸と、それを包み込む膜が存在したという。

そうであれば、膜の損傷を修復する細胞創傷治癒機構は生命誕生の瞬間から必要とされただろう。細胞創傷治癒は進化的に保存された機構だが、その全貌を俯瞰するには至っていない。

本研究では、遺伝学に優れる出芽酵母を用いて、細胞創傷治癒機構に関与する遺伝子の網羅的同定を試みた。驚いたことに、細胞創傷治癒と分裂老化に関与する生物学的プロセスの多くは共通であり、細胞創傷治癒が分裂老化を導くことが明らかになった。さらに、この機構はヒトでも保存されていた。これらの結果から、細胞創傷治癒は細胞老化を促進する新規メカニズムであると考えられる。



※本セミナーは5研究科共同セミナーです。

開催日時:平成 28 年 1 月 22日(金) 14:00-15:00

会場:広島大学先端科学総合研究棟 3F 302S 会議室

お問い合わせ先

○広島大学大学院先端物質科学研究科分子生命機能科学専攻

・広島大学健康長寿研究拠点:河本 正次(代表), 事務担当:松本

連絡先: E-mail tomako@hiroshima-u.ac.jp TEL 082-424-7867